

【鳴門市行政評価】

平成27年度事務事業評価シート(26年度実績)

◎基本情報

事務事業名	地域子育て支援拠点事業(ひろば型)		担当部署	健康福祉部 子どもいきいき課	
総合計画体系			根拠法令 計画など	鳴門市地域子育て拠点事業実施要綱 鳴門市次世代育成支援対策行動計画	
基本政策(大項目)	2	ずっと笑顔で生きがいを感じるまちづくり	事業 期間	開始	平成 <input type="text" value="22"/> 年度
政策(中項目)	2	子どもたちの笑顔と歓声が聞こえるまち なる			終期
(小項目)					
施策	2	児童福祉の推進			
基本事業	3	子育て家庭への支援			

◎事業概要(PLAN)

事業対象	誰(何)を対象にしているか	<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他 <input type="checkbox"/> 内部管理														
事業目標	対象をどのような状態にしたい(目指す)のか	概ね3歳未満の乳幼児とその保護者(ひろば) 生後4か月までの乳児とその保護者(巡回)														
事業計画	26年度に何を計画していたか	西エリアで保育所に入所していない乳幼児や子育て支援拠点等を活用していない乳幼児等を対象に、現在キョーエイ4階で開設しているひろば事業の機能をもった出張ひろばを西エリアに、週2日、一日5時間開設をすることで子育て支援の充実を図っていく。また、開設場所として「板東南ふれあいセンター」が元々幼稚園舎であったことから、子育て支援の環境の場が整っており、耐震性も備えている施設として適しており、出張ひろばを設けることで地域の活性化にもつながると考えられる。														
成果目標	事業目標の達成度合	<table border="1"> <thead> <tr> <th>指標名</th> <th>25年度</th> <th>26年度</th> <th>27年度</th> <th>28年度</th> <th>29年度</th> <th>単位</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ひろば参加親子数</td> <td>4,000</td> <td>6,000</td> <td>6,000</td> <td>6,000</td> <td>6,500</td> <td>組</td> </tr> </tbody> </table>	指標名	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	単位	ひろば参加親子数	4,000	6,000	6,000	6,000	6,500	組
指標名	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	単位										
ひろば参加親子数	4,000	6,000	6,000	6,000	6,500	組										

◎実施結果(DO)

事業実施内容	26年度は目標を達成するため、手段としてどのような活動を行っているのか	西エリアで保育所に入所していない乳幼児や子育て支援拠点等を活用していない乳幼児等を対象に、現在キョーエイ4階で開設しているひろば事業の機能をもった出張ひろばを西エリアに、4月から週2日、一日5時間開設をしたことで子育て支援の充実を図る。また、板東南地区の運動会にも参加することで、地域の活性化にも繋がった。					
事業実施手法	<input type="checkbox"/> 市実施 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他						
指標名		25年度実績	26年度実績	27年度目標	28年度目標	29年度目標	単位
活動指標 実施した事業の活動量を示す指標	1 訪問乳児数	341	338	340	340	340	人
	2 ひろば開催日数	242	332	344	356	356	日
成果指標 対象にどのような効果があつたか示す指標	ひろば参加親子数	4,246	6,512	—	—	—	組
	目標達成率(実績/目標)	108.5		—	—	—	%
今年度の進捗状況	計画どおり	事業全体の進捗状況			計画どおり		

(千円)

財源内訳	平成26年度	年度	区分	国	県	地方債	その他特定財源	一般財源	事業費計
		当初予算額		0	4,995	0	0	7,005	12,000
		全体予算額		0	4,995	0	0	7,005	12,000
		決算額		3,961	3,961	0	0	4,078	12,000
		繰越額		0	0	0	0	0	0
	人件費		正規職員(6,878千円/人)	臨時職員(2,023千円/人)	総人件費		総事業費		
		0.2		1,376	13,376				

【事務事業名：地域子育て支援拠点事業(ひろば型)】
(千円)

事業費推移	年度	25年度決算	26年度決算	27年度	28年度	29年度
	事業費	8,620	12,000	12,100	12,100	12,100
	うち一般財源	4,310	4,078	4,178	4,178	4,178
	人件費	1,303	1,376	1,376	1,376	1,376
	総事業費	9,923	13,376	13,476	13,476	13,476

◎項目別評価(CHECK)

評価項目		評価値		所見欄
①活動に対する評価	有効性	A:有効性があった		平成26年度は「にこにこ広場」が定着し、親子の利用者数が大幅に増加。また、4月に開設した「出張にこにこ広場」も大変好評であり、1日平均13組の親子が利用した。
	効率性	A:効率的だった		親子で楽しめるイベントや講演会等を開催する等、交流等の機会づくりなど子育て支援の拡充を図った。
②成果に対する評価	指標名	ひろば参加親子数		商業地に開設している「にこにこ広場」はしっかりと地元の子育て中の親子に根付いてきている。また、「出張にこにこ広場」(板東南ふれあいセンター)も地域の子育て家庭の保護者とその子どもが気軽に集い、うち解けた雰囲気の中で語り合い、相互に交流を図る場となっている。
	目標	6,000	組	
	実績	6,512	組	
	評価	A:目標を達成できた		
③総合的な評価		A		

◎今後の方向性(ACTION)

課題	今後もNPO法人「子育て応援団レインボー」と地域、そして市が連携し、子育て家庭の保護者とその子どもが気軽に集い、相互に交流を図ることで、子どもの健やかな育ちを支援していく。また、「出張にこにこ広場」も市民への周知広報を行い、定着させていくことで、子育て支援の充実を図る。				
今後の方向性	1.廃止	2.要改善	3.現状維持	4.拡充	4
↓今後の方向性を踏まえた上で、以下の欄に記入してください。					
実施内容	H27年度	平成27年度から妊婦を対象に、赤ちゃん人形を使って、おしめ交換の体験や手作りおもちゃの製作、絵本の読み聞かせ等を行うことで、マタニティブルーの予防をし、出産・育児の漠然とした不安感を軽減することを目的に、生まれる前からの子育て支援「にこにこマタニティー」を始める。「おめでとう赤ちゃん訪問事業」「にこにこ広場」「にこにこマタニティー」と鳴門市における子育て支援が妊娠・出産・育児とすべて繋がることになる。			
	H28年度	継続			